

学校法人 神戸滋慶学園 神戸製菓専門学校
2022年度 第1回学校関係者評価委員会議事録

議事録作成者:波連 良子

1. 開催日時 2022年6月18日(土) 13:00~14:30
2. 開催場所 神戸製菓専門学校 3階 PC ルーム(ZOOM 含む)
3. 参加者 学校関係者評価委員

小竹 睦夫 業界関係者(兵庫県菓子工業組合 常任理事、(株)二つ茶屋(和菓子)代表取締役)
高杉 良和 業界関係者(一般社団法人兵庫県洋菓子協会 監事)
川崎 万紀代 高等学校関係者(学校法人百合学院中学校・高等学校 校長)
佐々木 倫子 保護者代表

学校側参加者

斎藤 満知子	学校法人神戸滋慶学園	常務理事
川口 延子	神戸製菓専門学校	校長
才田 宗二	神戸製菓専門学校	事務局長
松田 慎介	神戸製菓専門学校	教務部長
角田 敦子	神戸製菓専門学校	スイーツ科学科長
波連 良子	神戸製菓専門学校	事務局主任

欠席者 (※後日、委員会と同じ説明をし、評価をいただく。)

大西 達也 業界関係者(一般社団法人兵庫県洋菓子協会 理事、株式会社元町ケーキ 代表取締役)
島 誠一 地域関係者(ANAクラウンプラザホテル神戸 セールスアンドマーケティング部営業部長)
澤野 卓浩 卒業生代表

4. 会議の概要

- (1) 校長挨拶
- (2) 委員のご紹介
- (3) 2021年度自己点検・自己評価結果報告
- (4) 質疑応答及び審議

5. 会議内容

(1) 川口校長挨拶

梅雨入り宣言が出され、不安定な天候が続いております。委員の皆様にはご多用な所、神戸製菓専門学校との学校関係者評価委員会にご参加頂き感謝申し上げます。新型コロナウイルス感染症は減少に転じているとはいえ収束までには至らず、世界情勢も混沌としており、政治、経済、科学、スポーツ全分野の先行きへの不安が加速している状況です。これはグローバル化の影響をあまり受けてこなかった日本の教育現場においても無縁ではありません。接触と非接触、対面とオンライン等様々な試行錯誤を繰り返してはきましたが、社会への最終出口である高等教育機関として、社会の風をどのように学生に触れさせ実感させられるかは喫緊の課題です。本日はどうぞ忌憚のないご意見をお聞かせ頂きたいと存じます。どうぞ宜しくお願いいたします。

(2) 委員のご紹介(才田局長)

業界関係者から小竹委員、高杉委員、保護者代表として佐々木委員、ZOOMでは高校関係者の川崎委員にご参加いただいております。欠席の委員の方につきましては、後日自己点検、自己評価内容をご説明し、評価いただくこととなっています。

(3) 2021年度自己点検評価・自己評価結果報告(才田局長)

はじめに、学校運営にあたり、大切にしているミッションは、3つの教育理念と4つの信頼です。これを基に、毎年11月に事業計画を作成しています。事業計画の中の組織目的、運営方針、実行方針、実行計画が学校の成長につながっています。キャリア教育は、今までの人間教育を更に発展させるべく、学生がキャリア設計を実現できるように取り組んでおります。

2021年度実施いたしました自己点検・自己評価内容、下記10項目について説明いたします。

1. 教育理念・目的・育成人材像
2. 学校運営
3. 教育活動
4. 学修成果
5. 学生支援
6. 教育環境
7. 学生の募集と受け入れ
8. 財務
9. 法令等の遵守
10. 社会貢献・地域貢献

以上、10項目の内容を説明し、委員に評価を行って頂いた。

5) 質疑応答及び審議

- ・川崎委員: 状況確認には数字が重要で数字を共有されていることはとても大切だと感じました。
- ・高杉委員: 製菓衛生師の地位向上を目指して業界としても時間をかけて取り組んでいきたい。
- ・佐々木委員: コロナ禍で去年は行事がほとんどできなかったが、今年はスポーツ大会が開催され、とても良かったと娘も言っていました。また様々な外部の先生にも教えていただく機会もあり、と

でも有難く、また就職についても教職員の方が色々と話を聞いて下さるので、とても嬉しい
と言っておりました。

- ・川口校長:お忙しいところ、本日は各委員の皆様から、貴重なご意見を頂きまして有難うございました。
今後の学校運営に反映していきたいと思います。

才田局長:本日はお忙しいところを有難うございました。

次回委員会は、来年2月ごろを予定しております。あらためてご案内申し上げます。